

(家庭数配布)



運動会に向けてガンバってます！！

今週末（14日）の運動会に向けて、各学年で練習にも熱が入ってきました。練習と言っても、何をどのように指導するのか、まず先生たちが構想を練り、話し合いをしておかなければなりません。これは2学期が始まる前、夏休みの間から始まっていました。（学年によっては1学期から）夏休みの間も、職員室でパソコンに向かい、映像を観ながらイヤホンで音を聴きながら、手でリズムをとっている先生の姿を見かけました。おそらく演技をイメージしていたのでしょう。そして次は子どもたちにどんな演技をするのかを伝えます。そのためには、まず先生が演技を見せなければなりません。9月に入ったとは言え、まだまだ暑い中、先生たちが大汗をかき、フーフー言いながらお手本を見せている光景を見かけることもありました。

次はいよいよ子どもたちの番です。最初は訳が分からず、「あれっ？」「えっ？」のような感じですが、徐々に馴れてきて、演技を楽しめるようになれば調子も出てきます。全学年、走競技も行います。4年生以上はリレーも入ってきます。リレーとなれば、個人の走力だけでは勝てません。バトンパスが大切です。バトンの受け渡しには、2人の呼吸が合わなければなりません。

1年生にとっては小学校で初めての運動会。6年生は最後の運動会です。また、他の学年にも、それぞれの思いがあるでしょう。個人としても、「徒競走では全力を出



し切りたい。」や、「ダンスが上手になりたい。」などの目標があると思います。そして運動会が終わった時に、「自分はこれをやり切った！」と感じられることができれば最高です。私たち教職員は、そのサポートをしっかりとやっていこうと思います。

保護者の皆様にも、様々にご支援をいただいております。深く感謝申し上げます。当日をぜひお楽しみにしていただき、あたたかい拍手と、おうちに帰ってからの「よく頑張っていたね。」のお声かけをお願い致します。

稲刈りをしました！！

5月末に5年生が田植えをしたイネが育ち、4日には稲刈りをやりました。田植えの時と同じように古谷先生（元豊中市内小学校教頭、現在は専業農家）を講師として招き、稲刈りのしかた、そしてその後、どのようにして私たちが食べるお米になるのかまで教えていただきました。5年生の子どもたちは、時には頷きながら、真剣に耳を傾けていました。お話を聞いた後は、実際にやってみました。ほとんどの子は稲刈り鎌を持つのは初めてのはず。でも、良い経験になったのではないのでしょうか。

古谷先生にお世話になるのはここまでです。これからの脱穀、粃摺りの作業は、私が講師を担当します。昨年の5年生も、その作業に生き生きとした表情で取り組んでくれました。私たちが毎日当たり前のように食べているお米ですが、農家の方の苦労のおかげで食卓に届くということを、少しでも実感してくれればと思います。最後には試食も行う予定です。自分たちが田植え、稲刈り、脱穀、粃摺りをしたお米です。きっと、味も格別なものになるにちがいありません。5年生の皆さん、お楽しみに！



**まず、古谷先生のお話を聞きます。
このあたりからやってみましょう。**